

令和9年度 山梨県立農林高等学校 「全国募集」 募集要項

1 募集定員（見込み）

農業科	システム園芸科	
	森林科学科	
	環境土木科	各科の合計で5名
	造園緑地科	
	食品科学科	

※ 募集定員は11月上旬に決定し、発表する予定です。

2 応募資格

- (1) 中学校までの学習内容や基本的生活習慣が身につけており、学習意欲が高い者
- (2) 明確な進路目標を持ち、農業関連産業等への就職や農学系等への進学に向けて主体的に努力し、地域に根ざした産業人となるべく自己実現を図ろうとする者
- (3) 園芸・森林・土木・造園・食の分野に強い興味・関心を持ち、その学習や実験・実習に主体的に取り組むことができる者
- (4) 「身元引受人」が確保できる者

※ 身元引受人とは、生徒の健康、食生活および日常の生活に関する見守りを行い、生徒の状況を保護者や学校と共有する等の役割を担う方です。基本的には山梨県内に居住する親戚等を想定していますが、該当する方がいない場合は学校にご相談ください。

3 選抜方法

(1) 出願の条件

農業科A 応募資格を満たし、学習成績や行動が良好で、自己の進路目標を実現しようとする者

農業科B 応募資格を満たし、学習成績や行動が良好であるとともに、スポーツ・芸術文化活動において個人または団体の中心として優れた実績があり、入学後、本校での部活動を積極的に行う意志の強い者

【本校の部活動】

野球（男）、テニス、ソフトテニス、卓球、サッカー（男）、陸上競技、剣道、弓道、バスケットボール（男）、レスリング、茶道、写真、吹奏楽、郷土芸能、書道、生物、ファームクラブ、パソコン、ボランティア

(2) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機や本校の学びへの興味・関心、将来の進路に対する考え方、思考力・判断力・表現力など、農業高校における学習に必要な資質を持っているかを確認する。	個別面接	10分程度

(3) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や図表などの資料をもとに、読解力、思考力、表現力、数的処理力などを問う。
特 技	〈農業科Bのみ〉 「活動実績報告書」及び添付書類による書類審査

(4) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
農業科A	45	25	5	25	—
農業科B	25	25	5	25	20

- ※調査書の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。
※調査書の「学習の記録」については、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、各学年の成績を平等に評価する。

(5) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 実績を証明する書類（賞状等）の写し
※証明書類（賞状等）はA4サイズにコピーしてください。
※団体競技の場合は、本人の出場がわかる書類も添付してください。
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできます。

4 学生生活のサポート

各クラス二人担任制となっていますので、生活上の相談等、親身に対応いたします。
本校には寮はありませんが、近隣にはアパートなどが多数ありますので、相談に応じます。

5 学校の特徴

- 本校は山梨県唯一の農業専門高校で、122年の歴史を有する伝統校です。
- 17ヘクタールの広大な敷地に、学科棟・農業生産圃場・農業施設があります。
- システム園芸科では、果樹・野菜・草花の栽培を中心に流通や販売までを学ぶほか、バイオテクノロジー、農業経営などの学習を通して、農業に貢献できる人材を育てます。
- 森林科学科では、森林の保全、木材をはじめとする林産物の利活用、森林土木・測量の技術などの学習を通して、森林育成に貢献できる人材を育てます。
- 環境土木科では、道路・橋・ダムなどの構造物の建設に必要な設計・施工法や測量・環境保全技術などの学習を通して、土木関連産業に貢献できる人材を育てます。
- 造園緑地科では、人をいやすことができる庭や公園等のデザインや計画、施工・管理の技術などの学習を通して、造園技術者として緑化産業に貢献できる人材を育てます。
- 食品科学科では、食品の加工や成分分析、微生物を利用した食品加工や食品衛生の技術、ワイン製造などの学習を通して、食品産業に貢献できる人材を育てます。